

### 『人のためになること』

校長 原田 尚之

先日ノーベル医学生理学賞の受賞が決まった大村智教授は、長年にわたり微生物が作る有用な化合物を探求してきました。中でも1979年に発見された「エバーメクチン」は、アフリカや東アジア、中南米など熱帯域に住む10億人もの人々を寄生虫病から救う特効薬へとつながりました。

大村さんは、さまざまな微生物が作る抗生物質などの探索を進める中で、静岡県内の土壌から分離された微生物が生産するエバーメクチンを発見しました。その他にも、様々な寄生虫病の予防に応用され、実績を上げていることが評価され、今回の受賞に至っています。同じ日本人として本当に誇らしく思うと共に、勇気を与えてくれた受賞でした。

大村教授は、記者会見で次のようなことを述べておられます。

『母は小学校の先生で、忙しくて(子供の)面倒を見られないことも多かったのですが、祖母から「**人のためになることをしなさい」**と言われました。分かれ道に立った時は、それを基準に考えてきました。』

# 人間は 「人のために役立っている」と感じる時が、最も幸せを感じる時であると言われています。

大村教授は微生物の研究で、人のために大変役立つ成果を上げました。研究は苦しい時があったでしょうが、その成果が認められ、十億人もの人々の役に立つことができ、本当の幸せを実感している事だと思います。

さて、世の中には様々な職業がありますが、全ての職業は「人のためになる」職業だと思います。「人のためになる」から職業として成り立っています。自分の職業に対して、その自覚と信念を持って働いている人が、最も幸せを感じておられるでしょう。大村教授も数多くの失敗をしてきたそうです。しかし、「人のためになる研究だ」と信念を持って研究を続けられました。

10月14日 第42回戴帽式が行われました。来賓、保護者、教職員、2学年普通科の生徒全員が見守る中、衛生看護科2年の男子9名、女子21名の計30名が看護に携わる決意を新たにしました。戴帽生を代表して、音辻詩織さんが「素直で謙虚な気持ちを持ち続け、生命と真摯に向き合う」と誓いの言葉を述べ、翌日からの五島中央病院での看護実習に取り組んでいます。五島中央病院の関係の皆様には3年生の実習が終わったばかりですが、今度は2年生がお世話になります。生徒は未熟ながらも患者様一人ひとりの看護に誠心誠意励みながら、「人のためになる」道を歩み始めました。命の仕事に携わる者としての心構えも含めて、厳しくご指導いただければと思います。よろしくお願いいたします。

# 第42回 戴帽式

平成27年10月14日(水)メモリアルホールにて、衛生看護科第42回戴帽式が行われました。多くの来賓、保護者そして2学年の生徒、先生方に見守れながら男子はハンカチーフ、女子はナースキャップを戴きました。生徒達は、感動とそしてこれからの病院実習の重さを改めて感じることができた式だったと思います。誓いの言葉では、戴帽生代表 音辻詩織さんが不安と期待が入り混じった気持ちを述べたあと、これからの実習で「生命と真摯に向き合います」と30人の気持ちを誓いました。生徒は戴帽式翌日から1年間の病院実習が始まります。病院実習では、病で苦しみながらも快く実習を引き受けて下さる患者様がいます。そして、指導をして下さる指導者がいます。多くの方々の支えがあって実習が行われることに感謝して、自分の夢実現に一歩一歩近づいて欲しいと思います。お忙しい中参列して頂いた来賓の方々、保護者の皆様には心よりお礼申し上げます。





# 学校説明会

10月8日(木)に平成27年度「五島高等学校学校説明会」を行いました。五島高校の現状報告の他に、来春の入試に関する説明をおこないました。毎年、中学校3年生のみなさんの進路選択の一助としていただくため、本説明会を行っています。今年もたくさんの中学校の先生方に参加いただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

現在、各中学校の学校説明会において、五島高校の説明をさせていただいております。また11月1日(日)には第2回のスポーツコースオープンスクールを本校で、17日(火)には、保護者向け学校説明会(生徒のみなさんも大歓迎です)を本校メモリアルホールにて実

施いたします。このような機会を 通じて、五島高校をアピールして いきたいと考えています。中学校 3年生のみなさん、五島高校で一 緒に頑張りましょう!



### 防災避難訓練

10月19日(月)に五島消防署から3名の講師の方々にご来校いただき、防災避難訓練を行いました。調理実習室より火災が発生したと想定し、職員による通報訓練、及び職員・生徒による避難訓練を行いました。消防署職員の方から講話もいただき、充実した訓練を行うことができました。これから乾燥した季節になります。火災には十分気を付けましょう。また、近年、地球規模で大規模な災害が発生しているので、緊急事態に備え準備をしておきましょう。



### 第3学年PTA&センター試験100日前集会

10月8日(木)学年PTAでは3学年委員長小畑様のご挨拶、学年の現況報告、進路指導部からの説明を行いました。その後のセンター試験100日前集会では校長先生からの言葉に続き、保護者を代表してPTA会長の桑原様から挨拶と鉛筆(金の合格「五角」鉛筆)を生徒全員にいただきました。最後に生徒を代表して、2名の生徒が決意表明を行いました。その内容の一部(抜粋)を紹介させていただきます。

#### 3年2組 今村麻佑さん

「・・・私には全国の受験生と戦える武器がありません。今後英語が武器となるようにしていきます。今3年生として学習し、模試の結果が返ってくるなかで、継続することと積み重ねることがどれだけ力をつけるために大切なのかを痛感しています。私はまだ武器はありませんが、自分自身を支える武器はあります。それは昨年度の春休みから休日も毎日学校に来ていることです。今ではそのことが私の自信です。また私には同じ夢を持つ友人がいます。そして互いの学習を相談し合う友人がいます。私の受験をサポートしてくれる先生方がいます。私を応援してくれる家族がいます。何かを続けて、それが心の武器となるよう最後まで共に走り続けましょう。」

#### 3年3組 松本凛太郎君

「受験は団体戦と言われますが、僕は個人戦だとも思います。隣にいる人は仲間であり、ライバルです。個人戦で勝たないといけません。そのためにも時間の使い方が一番重要です。人がやっていないときどれだけ自分でできるのか、これは僕が部活動で学んだことです。人がしていないときにすることで、確実に差は開きます。でもきつくて嫌になったり、なぜこんなことをしているのだろうと思ったりすることもありますが、継続して取り組みよい結果が出ればとても嬉しく、このためにやっていたのかと気づきます。これは勉強でも同じだと思います。勉強がきつくなっても来年の春に清々しい気持ちで新たな一歩を切り開いていけるように今を大切にして頑張りましょう。」

### 1学年保護者の皆様へ

第1学年主任 谷口 享

9月29日(火)に実施された学年PTA・学級懇談会におきましては、平日にもかかわらず、多くの保護者の皆様にご出席をしていただき、誠にありがとうございました。足立学年委員長様のご挨拶後、福岡カレッジオブビジネスの横山正裕先生より、「変化の時代、企業ががある人材とは」という演題でご講演をしていただきました。次に、近畿日本ツーリストの遠藤様より、来年度の修学旅行についての説明をしていただき、さらに学年の現況報告を学年主任よりさせていただきました。その後の学級懇談会の中でも、保護者間や担任との貴重な情報交換ができたと思います。

1年生も後半に入り、1学年では、これからもお子様の「真の文武両道」に向けて邁進していきたいと考えております。ぜひ、ご家庭の方でもお子様へ励ましの言葉をかけてください。今後とも、よろしくお願いいたします。

#### 

### 2学年PTAについて

第2学年主任 剃上 透

9月29日に行われました2学年PTAには平 💆 日開催にもかかわらず、たくさんの保護者の ▋☆方々にご出席いただきありがとうございましば 🖁 た。また所用にてご欠席なされた方々も配布し 🧣 💆 ました資料をご覧いただき、現在の2年生の様 💆 🂆子を把握していただけるとありがたく思いま 💆 🏮 す。普通科普通コース・スポーツコース・衛生 🍍 🖁 看護科それぞれについて現況を報告させていた 🖁 ☆だきました。衛生看護科は先日戴帽式を終え、 🙎 いよいよ病院実習が始まりました。普通科の生 🙎 となります。2学年普通科、衛生看護科の生徒 🖁 達も高校生活の折り返しを過ぎました。それぞ 🖁 🖁 れが目指す進路実現に向けて、生徒・保護者・ 🧣 💆 教師が三位一体となって歩んでいくためにいろ 💆 🏅 いろなことを確認できたのではないかと思いま 🧸 🏅 す。今後ともどうぞよろしくお願いいたしま 🥻

# 福江みなと祭り

五島の美しい秋夜の中、本年は10月3日(土)に福江みなとまつりに参加しました。1・2年生を中心に参加者を募り、生徒、保護者、職員の約150人で力を合わせて五島の町を盛り上げました。

吹奏楽部のマーチング、サンバ、校歌の演奏の中、生徒中心に壮大なねぶたを一生懸命曳く姿に感動を覚えました。これからも、この伝統を引き継いでいってほしいと思います。

ご協力頂いた保護者の皆様・職員の方々、本当にありがとうございました。







# 芸術鑑賞会

10月20日(火)福江文化会館にて芸術鑑賞会が行われ、桂南なん(かつらなんなん)さんに落語、そして鏡味味千代(かがみみちよ)さんに太神楽曲芸をしていただきました。成り立ちを含め落語について丁寧に面白おかしく説明をしていただきました。また、生徒もステージに上がり、楽しそうに太鼓打ちや曲芸に挑戦する姿が印象的でした。普段なかなか目にすることのできない日本の芸術を鑑賞し、とても充実した時間を過ごせたようです。来年の芸術鑑賞会は演劇が予定されていますのでお楽しみに!

